

平成29年度市税の当初予算について

■市税収入は、1,584億8,430万円(前年度比10億4,090万円の増、+0.7%)

平成29年度の市税収入は、個人市民税や法人市民税、固定資産税などにおいて増収が見込まれることから、前年度に比べ10億4,090万円(+0.7%)の増となった。

〈個人市民税〉 所得の増加が見込まれることなどから、対前年度比7億円増の478億円。

【予算額 478億500万円 前年度比+1.5%、+6億8,600万円】

〈法人市民税〉 景気が緩やかに回復していくことが期待されることなどから、対前年度比1億円増の125億円。

【予算額 125億1,000万円 前年度比+0.6%、+7,900万円】

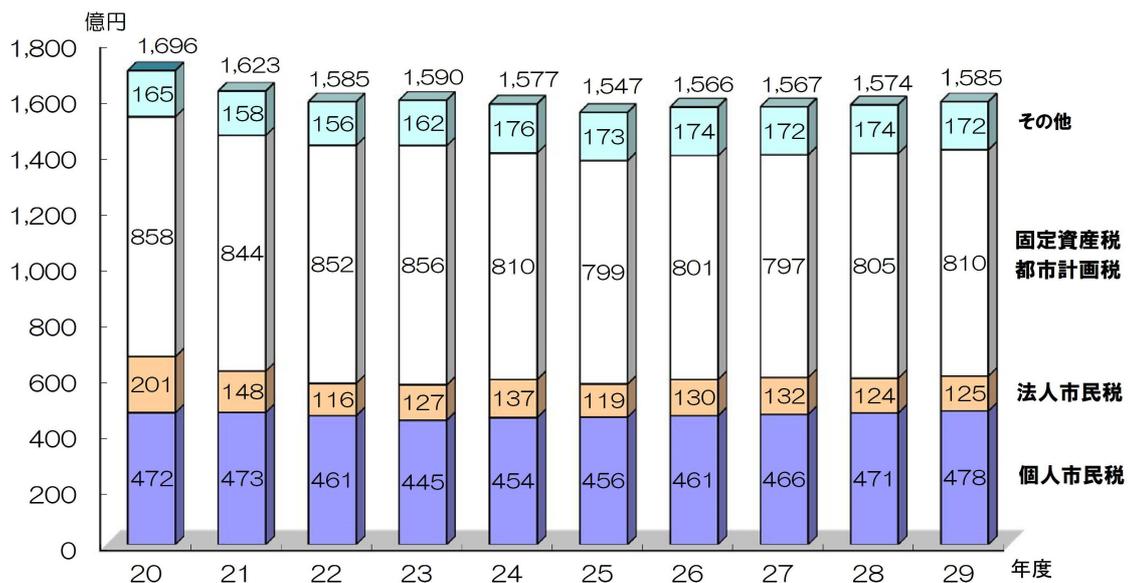
〈固定資産税〉 固定資産税・都市計画税は、土地が地価下落の影響があるものの、国有地の払下げで課税対象となる土地があることなどにより微増(0.2億円増)、家屋が新增築により9億円の増。一方、償却資産が新規設備投資の減少により3億円の減、国有資産等所在市町村交付金が、台帳価格の見直しにより1億円の減。全体として対前年度比5億円増の810億円。

【予算額 810億2,300万円 前年度比+0.7%、+5億3,600万円】

〈市たばこ税〉 たばこ離れによる売り渡し本数の減少が続くと見込まれることから、対前年度比3億円減の75億円。

【予算額 74億9,600万円 前年度比△3.9%、△3億700万円】

《市税予算の推移 当初予算ベース》



※その他：軽自動車税、市たばこ税、鉱産税、特別土地保有税、入湯税、事業所税及び環境未来税の合計額

問い合わせ先

財政局税務部税制課 わたば渡部 (TEL582-2030)